

環境は**今**が一番面白い



麻布大学
生命・環境科学部

環境科学科



学科教員によるオンライン進学相談が可能です
環境に興味がある方はこちらから →



生物も
化学も
社会も

幅広い学び
広がる可能性

環境を、見て、
聞き、触れる

授業の3割が実習・演習

入学から就職まで
徹底してサポート

仕事
活かした
環境を

未来共生科学×SDGsの新たな学び
気候変動・フィールドワーク・企業連携型学習

全国一取れる
環境系資格が

環境の学びは幅広い だから可能性が広がる

環境科学科は 生物学と化学を基盤に 環境を幅広く学ぶ学科です

化学系

廃棄家電からの金属溶出量は？

X線で土壌の有害物質を分析

河川の新たな汚染元素は？

マイクロプラスチックの
環境影響は？

SDGsの自分ごと化

里山の保全

ペットとの共生

市民の環境
意識調査

「企業x学生」で環境や
地域の課題解決に挑む New!!

社会・人文系

気候変動をデータサイエンスで解明 New!!

サンゴは元素をどのように摂取する？

微生物で化学物質の発がん性を予測

水道水による
細菌感染症を防ぐには？

植物の進化解明から
生物多様性の保全へ New!!

寄生虫で生態系を調べる！

ショウジョウバエで
化学物質の影響を調べる

遺伝子組換え技術で
環境問題にアプローチ！

培養細胞で化学物質の
リスクを評価

生物系

釧路湿原での
フィールド演習



上記はほんの一例です。もっと詳しい内容は環境科学科 HP まで →

授業の3割が実習・演習
だから実践力が育つ

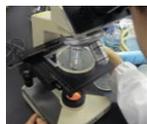
実習・演習科目数

27科目

実習・演習科目の割合

28%

環境に関する多くの実習科目を学べます。実習は環境衛生・毒性評価、環境分析、微生物など非常に多彩です。さらにデータサイエンス演習や様々なフィールドに出かけて環境を五感で実感するフィールド演習科目も新たに開講しました。



実習分野の一例

環境衛生・毒性評価
土壌・水質分析
環境影響評価
環境リスク
衛生動物

細胞生物学
フィールドワーク New!!
微生物・病原微生物
環境データサイエンス New!!

入学から就職まで
徹底した4つのサポート

不安解消をサポート

2名のクラス担任が入学から卒業まで一貫してサポート



基礎力をサポート

教育推進センターによる徹底した個別学習相談



研究をサポート

卒業論文では3年次から2年間、教員の熱心かつ、きめ細かな指導で成長を実感



学費をサポート

日本学生支援機構奨学金のほか、麻布大学独自の3種の奨学金制度、さらに成績優秀者への給付型奨学金制度で学生生活を手厚くサポート

未来共生科学 × SDGsの新たな環境の学び

2019年から新しい教育・研究プログラムがスタート!!

環境科学科では新しい科学領域【未来共生科学】を提案し、2019年から3つの教育・研究プログラムをスタートさせました。環境を身近な地域から地球規模のレベルまで多様な視点で捉え、将来的に起こり得る様々な課題の解決に向けて、SDGsを見据えた総合的な科学を推進します。

2020年度より新規授業科目が続々登場!!

データサイエンスで気候変動を捉える

気候変動の緩和・適応プラットフォームの構築

複雑に絡み合う温暖化の問題を読み解き、適応・緩和策を総合的に考える実践力を養います。温暖化予測の結果とデータサイエンスの手法を使って、生態系・健康・災害などへの影響を評価します。地球規模の環境問題を身近な地域で考えて、気候変動に関わる課題に挑戦したい学生の可能性を切り開きます。



企業や行政と連携して実社会の環境課題に挑む

未来の共生科学を拓く地球共生系PBL



何度も使える植物由来エコカップ“森のタンブラー”でプラスチックごみ減少に挑む

企業と学生が協働で、実社会の課題解決に取り組むPBL型学習を行います。アサヒビール(株)との協働プロジェクトでは、何度でも使える植物由来エコカップ“森のタンブラー”を活用し、学生と企業が連携して使い捨て習慣の見直しを提案、そしてプラスチックごみ減少に挑みます。社会に目を向け、チームで考えて行動するプロセスは、自分の将来設計と就職活動に活かせます。

環境をもっと身近に楽しむ

地球共生系フィールドワーク教育

山・緑地・河川・海など多様なフィールドで実習を行います。様々なフィールドを五感で体感し、生物多様性について実感を伴った理解ができます。フィールドでの経験は、環境調査や環境教育のキャリアにもつながります。



環境科学科は、国連が掲げる持続可能な開発目標SDGsに先進的に取り組んでいます

環境科学科を中心とした麻布大学のSDGsへの取り組みが認められ、「かながわSDGsパートナー」に登録されました



朝日新聞が主催する「大学SDGs Action! Awards 2020」で、環境科学科の学生がスタディツアー(瀬戸内町×JAL)賞を受賞しました。今後、鹿児島県瀬戸内町(奄美大島)と持続可能な町づくりの活動を行います。



資格を活かす 麻布大学は環境系資格が最も多く取れる大学です

4つの環境系国家資格、5つの任用資格、理科教員免許(高校・中学)、社会調査士の取得が可能です。
これらの資格は就職はもちろん、将来のキャリアアップにも役立てることができます。

環境科学科で取得可能な資格一覧



取得可能な任用資格



任用資格：所定の単位を修得し、卒業後その資格に関連する職務に就いた場合に、申請して取得できる資格

学科の学びを活かして取得を目指す資格

環境計量士濃度関係(国家資格)、公害防止管理者(国家資格)、放射線取扱主任者(国家資格)

学びを仕事に 幅広い業種への就職実績

主な進路は、化学物質の検査や評価を行う**環境分析技術職**、環境保全の調査や企画立案、制度設計等を行う**環境コンサルティング**、環境資源の回収やインフラ管理に携わる**環境保全エンジニア**、化学・医療機器や水処理装置などを製造・販売する**化学・医療機器メーカー**で、一部の学生は**高校・中学教員**や**公務員**になっています。
大学院への進学率は約1割で年々増加しています。

就職率

大学院進学率

2018年度

99%

10%

(進学先)
麻布大学大学院
京都大学大学院
琉球大学大学院
大阪府立大学大学院
大阪市立大学大学院

2019年度

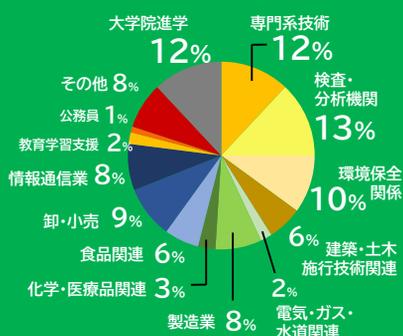
99%

11%

(就職率は就職希望者に対する就職者数の割合)

環境分野への活躍(業種)

公務員(東京都、山梨県、相模原市等)
環境分析技術者 環境保全エンジニア
環境コンサルティング(大気、水、土壌・生物調査)
分析機器・医療機器メーカー
建築・土木施工技術者 システムエンジニア
高等学校・中学校教員(理科)



公務員
環境分析技術者
環境コンサルティング
環境保全エンジニア
分析装置・医療機器メーカー
建築・土木施工技術者
システムエンジニア
高等学校・中学校教員

東京都庁 千葉県庁 山梨県庁 相模原市役所 鶴見区役所
オオスミ 江東微生物研究所 総合環境分析 環境未来研究所
(大気・水・土壌) いであ 中外テクノス 長大
(生物調査) アース環境サービス イカリ消毒 シー・アイ・シー
アイテック クリタス 日吉 タケエイ 三友プラントサービス
三菱ケミカル・アクアソリューションズ 三浦工業
ジューエルサイエンス 平沼産業 東亜ディーケーケー
東京パワーテクノロジー 大崎電気システムズ ケミカルグラウト 管清工業
東京エレクトロニクス 富士通ソリューションズ 日本情報通信
岩谷学園高等専修学校 立花学園高等学校 成蹊中学・高等学校

※環境関連企業は一般消費者向けではなく、企業間取引を行う企業(BtoB企業)が多数です

大学までのアクセス



JR横浜線「矢部駅」より
徒歩 4分
または「淵野辺駅」より
徒歩 6分

学科特設 HP



Twitter



資料のご請求・受験に関するご質問は「麻布大学広報課」まで

TEL: 042-769-2032 E-mail: koho@azabu-u.ac.jp